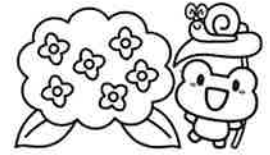


# きくぐみだより



2022.5 文責 村上紀久美

あじさいの花が少しずつ色づき始め、梅雨の訪れを感じる季節となりました。晴れたり雨が降ったり、天気の変り変わりが多いこの時期。室内や戸外に関係なく、子どもたちは汗ばみながらも日々いろいろな遊びや活動を楽しんでいます。

疲れが出やすい時期でもありますので、健康観察を十分に行い、衛生管理の徹底に努めながら、安心して子どもたちが活動できる環境づくりをしていきたいと思いをします。



きく組になって、新しく増えた活動です。

体育教室・・・毎週、楽しみにしている活動の1つです。

マット・鉄棒・跳び箱・ボールなど、意欲的に取り組んでいます。講師の樋口先生のお話をよく聞いて、体操座りで待つ姿勢もかっこよくなってきました。

「かず」のワーク・・・鉛筆を使うので、勉強している気分になっているようです。鉛筆の持ち方や姿勢にも気をつけて取り組んでいます。

今後、ハーモニカや鍵盤ハーモニカの活動も感染症対策に気をつけながら取り入れていこうと思っています。

## お昼寝がなくなって・・・

きく組になり、昼寝がなくなりましたが机に伏せて仮眠をとっています。今は毎日時間をとっていますが、その日の活動や子どもたちの様子を見て、仮眠時間や日数を減らしていきたいと思っています。午前中、元気いっぱい遊んだ子どもたち。静かな環境をつくるとほとんどの子どもが寝ています。



## お願い

☆暑くなり、汗をかいて着替えることが多くなりますので、着替え袋の中の衣類の補充を忘れないようにお願いいたします。  
また、頭からよく汗をかきますので髪が長い子は結びましょう。  
☆コップ・箸・衣類など、持ち物の名前がなかったり消えかかっているか確認をし、記名をお願いいたします。